### コンピュータリテラシ応用

第3回:数式の挿入,編集

情報学部情報学科情報メディア専攻 清水哲也 (shimizu@info.shonan-it.ac.jp)

# 今回の目標

- 目標:Wordで**簡単な数式**を正しく入力・編集できる
- 今日やること
  - 数式の入れ方
  - 分数・指数・平方根
  - ギリシャ文字
  - 行内と独立表示

Keywords: Insert Equation, Fraction, Exponent, Radical, Greek, Linear

# 授業内容

- タイピング練習
- 数式の基本と挿入
- 分数・指数・平方根
- ギリシャ文字・記号
- 行内/独立表示・線形
- 演習:3つの数式を完成

# 準備 (ファイル)

- Moodleから 03\_Equation.docx をダウンロード
- ファイル名: 学籍番号\_氏名\_03\_Equation.docx
- 保存はこまめに:Ctrl+S (Mac:\(\pi\s\))

#### Wordに数式を入れる

- リボン:挿入→数式(推奨)
- (Windows) ショートカット: Alt +=
- 画面に**数式ボックス**が出たら、そこに入力します



### よく使う部品(ビルディングブロック)

- **分数**(Fraction):  $a/b \rightarrow$ 分数 | 例: $(\frac{1}{2})$
- **指数**(Script): x^2 | 例:( x² )
- 下付き: H\_20 | 例:(H<sub>2</sub>O)
- 平方根(Radical): \sqrt{2}  $\mid$  例:( $\sqrt{2}$ )
- 括弧のサイズ:自動で伸びる ((),[],{})

画面上部の数式ツール(デザイン)から図形的に選んでもOK。

# ギリシャ文字・記号(Math AutoCorrect)

数式ボックス内で、**バックスラッシュ+名前**で入力できます。

入力	表示	用途	入力	表示	用途
\alpha	α	アルファ	\beta	β	ベータ
\gamma	γ	ガンマ	\pi	π	円周率
\times	×	かけ算	\cdot	•	内積など
\pm	<u>+</u>	プラスマイナス	\le / \ge	$\leq$ / $\geq$	不等号
\sum	Σ	総和			

まずは \alpha, \beta, \pi, \pm, \sqrt を覚えると便利。

# 行内と独立表示/表示形式

- **行内**(In-line):本文の中に小さく表示 → 文が読みやすい
- **独立表示** (Display): 中央に大きく表示 → 式を見せたいとき
- 表示形式:行形式 / 2次元形式 切替
  - 行形式: x=(-b±√(b^2-4ac))/(2a) のように**1行式**
  - $\circ$  2次元形式: $x=rac{-b\pm\sqrt{b^2-4ac}}{2a}$  のように分数や根号を**きれいに**表示

# ミニ演習 (手を動かす)

- ※下の数式をいれて見よう(フォントなどはちがうので式があっていればOK)
  - 1. 指数: $E = mc^2$

2. 平方根・分数:
$$x=rac{-b\pm\sqrt{b^2-4ac}}{2a}$$

3. 総和:
$$S = \sum_{k=1}^n k = rac{n(n+1)}{2}$$

#### レイアウトのコツ

- 数式の**前後に1行**分の余白があると見やすい
- 行内式は**句読点の前**で切ると読みやすい
- 章ごとに**書式を統一**(数式は中央揃え・本文は左揃えなど)

## つまずきと対処

- **ギリシャ文字が出ない**:数式ボックス外で入力していないか確認
- **分数が斜線のまま**:右クリック→プロフェッショナルへ切替
- **式が動く**:数式は**行内**で扱うと安定(段落記号を確認)
- フォントが変:数式はCambria Math、本文は既定フォントに戻す

#### 仕上げと提出

- テンプレ: 03\_Equation.docx (Moodle配布)
- 書く内容:演習の3式を**見本どおり**入力。各式の上に**小見出し**(例:二次方程式の解)
- ファイル名: 学籍番号\_氏名\_03\_Equation.docx
- 提出:授業終了時刻まで (Moodle)

### できた人の追加課題

- 数式の**番号付け**(右揃えのタブや表で再現)
- 積分と極限の入力: $\int_0^1 \sqrt{x^2+a^2} dx$ 、 $\lim_{n o\infty} (1+rac{1}{x})^x=e$

#### まとめ

- まずは**分数・指数・平方根**ができればOK
- \alpha, \pm, \sqrt, \sum を覚える
- 行内/独立表示と**表示形式**を使い分けて**読みやすく**